エネルギー規範

エネルギー消費の効率化と資源保護への責任を果たすことは、当社の企業活動の基幹をなすものです。以下に示す原則は、全ての世界中のシェフラーグループ企業に適用されます。

エネルギー効率と資源保護
私達は枯渇しつつある化石燃料と、高騰を続けるエネルギー価格、ならびに地球人口の増加により、資源とエネルギーの利用について責任ある態度で臨まなければなりません。また、温室効果ガスの放出を大幅に削減し、温暖化防止の目標を達成するには、世界全体が一貫した姿勢で臨むことが求められています。

私達はエネルギー効率を高め資源を保護する為に、企業としての社会的責任を自らに課しています。削減可能な浪費を排除しない限り、継続的な発展は望めません。私達には、製品を出来る限り効率的に、かつ地球温暖化防止に貢献する形で製造する義務があります。

持続可能な態度
私達は、エネルギーマネジメントに関するあらゆる法律と内部規定を遵守する義務があります。規定が実際にどのように実行されているかを定期的に監査することで、私達のエネルギーマネジメント体制が上手く機能しているかどうかを確認します。

私達のエネルギーマネジメント体制に実効性を持たせ、更に継続的に向上させてゆく為に、潤沢な人的資源および資金を投入し、エネルギー規範の戦略的目標と実践的目標とを定め、達成に向かう枠組みを策定します。

建設、プラント、機械などの計画、購入、操業および保守等に関わる際には、全体的なライフサイクルを考慮し、エネルギー効率に配慮した製造およびサービスを提供する事に重点を置きます。

定期的に情報を提供し啓蒙活動を行うことで、当社従業員およびビジネスパートナーの皆様のエネルギー効率とエネルギーの安定供給に関する意識の向上を促します。

私達の宣言
当社は自発的にエネルギー政策およびエネルギーマネジメント体制を定期的に監査し、常に目標達成への最適化を図る義務を遂行します。

シェフラーグループの役員および全従業員は、このエネルギー政策に協力する義務があります。

Klaus Rosenfeld
最高経営責任者

Status: 04 / 2021
BEP / JA / 202007

SCHAEFFLER